

人類愛善会創立99周年記念講演 大本AIZENの集い

参加
無料

5.4 (土)

18:30-20:00

大本本部

みろく会館3階ホール

講題

食と命を守るために 今私たちができること

-タネとオーガニック学校給食-

種子法廃止、種苗法改定と私たちの食の命の源であり、食料自給に不可欠な種子が脅かされています。実は私たちの生活と密接な関係にあるタネが今どうなっているのかをお話しします。また、地域の環境をよくし、地域経済の循環、子どもたちの健康を守るために、学校給食をオーガニックにすることはとても重要です。今全国でどのような盛り上がりを見せているのか、食の安全と世界の動きを交えてお話しします。



講師 山田正彦先生

(元農林水産大臣・弁護士)

1942年、長崎県生まれ。弁護士。早稲田大学第一法学部卒。司法試験に合格後、故郷で牧場を開く。オイルショックにより牧場経営を終え、弁護士に専念。その後、衆議院議員に立候補し、4度目で当選。2010年6月、農林水産大臣に就任。戸別所得補償制度を実現。現在は種子法廃止、種苗法改定、食の問題に取り組んでいる。また学校給食を無償・オーガニック食材にするための運動にも注力

主催：大本・人類愛善会

〒621-8686

京都府亀岡市天恩郷 TEL：0771-56-9073

講演会の様子は、YouTube大本公式チャンネルでも
ご視聴いただけます



当日はゴールデンウィーク期間中のため、大本本部また近隣の駐車場が混雑することが予想されます。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

